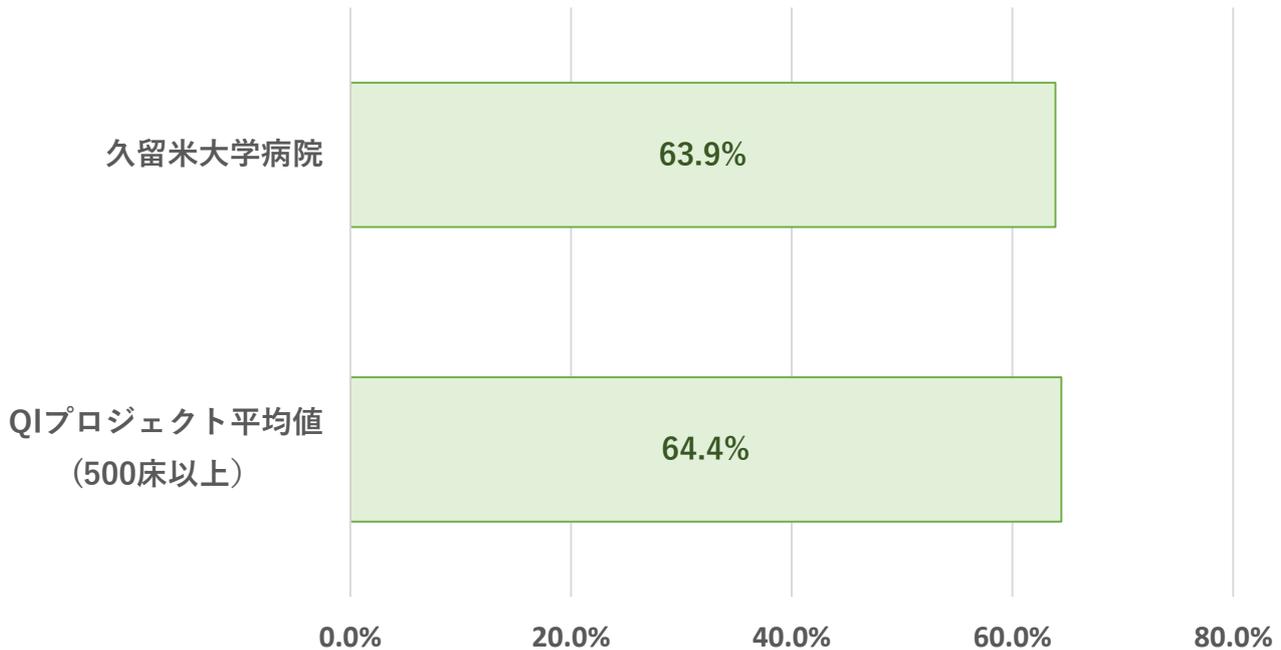


糖尿病・慢性腎臓病を併存症に持つ患者への 栄養管理実施割合

2023年度



指標の説明

糖尿病患者には血糖コントロールを、慢性腎臓病患者にはタンパク質制限や電解質管理を含む栄養指導が必要であり、これらの適切な管理は心血管リスクの低減や病状の進行抑制に寄与します。本指標は、糖尿病と慢性腎臓病の併存症を持つ患者の健康管理を反映しています。ここでは、日本病院会のQ Iプロジェクトの平均値（回答数=102）と比較しています。

定義

分子：分母のうち、特別食加算の算定

分母：18歳以上の糖尿病・慢性腎臓病であり、それらへの治療が主目的ではない
入院症例の食事

考察

本指標は、より高い方が望ましいとされています。当院の糖尿病・慢性腎臓病を併存症に持つ患者への栄養管理実施割合は、Q Iプロジェクトの平均値64.4%より低い63.9%となりました。